



2026年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 グリーホールディングス株式会社

コード番号 3632 URL <https://hd.gree.net/jp/ja/>

代表者 （役職名） 代表取締役会長兼社長最高経営責任者 （氏名） 田中 良和

問合せ先責任者 （役職名） 取締役上級執行役員最高財務責任者 （氏名） 大矢 俊樹 TEL 03-5770-9500

定時株主総会開催予定日 2026年9月28日

配当支払開始予定日 2026年8月21日

有価証券報告書提出予定日 2026年9月25日

決算補足説明資料作成の有無： 有

決算説明会開催の有無： 有 （機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期の連結業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	51,324	△10.1	4,026	△17.2	4,936	31.3	4,088	242.3
2025年6月期	57,111	△6.8	4,860	△18.7	3,760	△47.2	1,194	△74.2

（注）包括利益 2026年6月期 4,266百万円（555.9%） 2025年6月期 650百万円（△85.6%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年6月期	23.82	23.73	4.3	3.8	7.8
2025年6月期	6.98	6.90	1.3	2.9	8.5

（参考）持分法投資損益 2026年6月期 3百万円 2025年6月期 ー百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	125,547	96,804	75.8	554.14
2025年6月期	132,897	93,647	70.0	542.93

（参考）自己資本 2026年6月期 95,224百万円 2025年6月期 93,029百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年6月期	1,970	△1,539	△10,882	74,194
2025年6月期	674	312	6,023	83,901

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	純資産配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年6月期	—	0.00	—	14.50	14.50	2,484	207.7	2.6
2026年6月期	—	0.00	—	22.00	22.00	3,780	92.4	4.0
2027年6月期（予想）	—	11.00	—	11.00	22.00	—	—	—

（注）1. 配当金総額には、株式付与E S O P信託口及び役員報酬B I P信託口が所有する当社株式への配当金（2025年6月期115百万円、2026年6月期169百万円）を含めておりません。

2. 2025年6月期期末配当金の内訳 普通配当 4円50銭 記念配当 10円00銭

3. 2027年6月期の連結業績予想（2026年7月1日～2027年6月30日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	51,000	△0.6	3,900	△3.1

（注）詳細は、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 有

新規 9社 (社名) GREE Capital US Holdings, LLC、GREE LP Fund US, LLC、GREE Capital Partners, LLC、GFR Fund I GP, LLC、GFR Fund I, L.P、GREE LP Fund JP2号投資事業有限責任組合、グリー・ファンド・インベストメンツ株式会社、グリーライブエンターテインメント株式会社、グリークリエイティブエンターテインメント株式会社

除外 1社 (社名) GREE LP Fund US Holdings, LLC

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年6月期	179,749,700株	2025年6月期	179,749,700株
2026年6月期	7,909,078株	2025年6月期	8,400,913株
2026年6月期	171,672,770株	2025年6月期	171,197,765株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 自己株式数については、株式付与E S O P信託口及び役員報酬B I P信託口が所有する当社株式（2026年6月期：7,715,820株、2025年6月期：7,981,605株）を含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年6月期の個別業績（2025年7月1日～2026年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期	2,765	△54.0	1,368	△24.6	2,508	△54.8	320	△91.1
2025年6月期	6,012	△37.5	1,814	59.8	5,554	△5.0	3,609	△24.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期	1.87	1.86
2025年6月期	21.08	20.84

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期	95,904	63,515	65.8	367.48
2025年6月期	103,782	65,917	63.0	381.79

(参考) 自己資本 2026年6月期 63,147百万円 2025年6月期 65,418百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループはゲーム事業、VTuber事業、IP事業、DX事業、エンジニアリング事業、投資事業の各セグメントにおいて積極的な投資に取り組んでまいりました。この結果、当連結会計年度の当社グループ業績は、売上高51,324百万円（前連結会計年度比10.1%減）、営業利益4,026百万円（同17.2%減）となりました。経常利益は為替差益が前連結会計年度より大きく増加し4,936百万円（同31.3%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は4,088百万円（同242.3%増）となりました。

なお、従来の「メタバース事業」について、事業内容をより適正に表示するため、当連結会計年度より「VTuber事業」へ名称を変更いたしました。当該変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

また、従来「その他」に区分していた技術共通部門を事業化した領域について、量的な重要性が増したため新設した「エンジニアリング事業」に区分することといたしました。

対前連結会計年度の増減及び増減率については、前連結会計年度の数値を変更後の区分方法に組み替えた数値に基づいて作成しております。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①ゲーム事業

既存タイトルの長期運営体制による収益安定化に取り組むとともに、新規タイトルの開発を進めてまいりました。当連結会計年度においては既存タイトルを中心とした事業運営となり軟調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高29,439百万円（前連結会計年度比20.3%減）、営業利益3,712百万円（同19.2%減）となりました。

②VTuber事業

プラットフォーム事業において、「REALITY」のコンテンツ拡充及び機能拡充を進めてまいりました。また、プロダクション事業における積極的な投資を継続し、VTuber事業全体で堅調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高9,164百万円（前連結会計年度比10.7%増）、営業利益1,486百万円（同125.1%増）となりました。

③IP事業

ライセンス事業が軟調に推移しながらも、当セグメントにおける新規事業の本格的な立ち上げに向けた投資等を継続して進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,812百万円（前連結会計年度比4.3%増）、営業損失23百万円（前連結会計年度は営業利益282百万円）となりました。

④DX事業

リカーリング型の事業構造への転換に向けた積極的な投資を継続しながらもDX事業全体で計画通り進捗し、堅調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高7,414百万円（前連結会計年度比5.3%増）、営業利益974百万円（同5.6%増）となりました。

⑤エンジニアリング事業

グループ共通技術部門における長年の社内運用で蓄積された高度な開発・運用のノウハウや実用的な技術アセットを、新規事業として社外へ提供開始しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,321百万円（前連結会計年度比328.7%増）、営業利益712百万円（同306.3%増）となりました。

⑥投資事業

インターネット・IT領域を中心に投資するベンチャーキャピタルやスタートアップへの投資に取り組んでまいりました。投資先ファンドからの分配は減少し、また、投資先ファンドにおける保有株式の評価替えの影響等により軟調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高2,621百万円（前連結会計年度比21.7%減）、営業損失715百万円（前連結会計年度は営業損失413百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は125,547百万円(前連結会計年度末比7,349百万円減)となりました。

流動資産は112,413百万円(前連結会計年度末比5,006百万円減)となりました。主な減少要因は「有価証券」、「営業投資有価証券」及び「現金及び預金」がそれぞれ9,222百万円、3,233百万円、1,570百万円増加した一方、「金銭の信託」、「売掛金及び契約資産」及び流動資産の「その他」がそれぞれ16,500百万円、1,347百万円、1,034百万円減少したことによるものであります。

固定資産は13,134百万円(前連結会計年度末比2,343百万円減)となりました。主な減少要因は「繰延税金資産」が1,036百万円増加した一方、「投資有価証券」、「有形固定資産」及び投資その他の資産の「その他」がそれぞれ2,768百万円、341百万円、235百万円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における負債合計は28,743百万円(前連結会計年度末比10,507百万円減)となりました。

流動負債は17,300百万円(前連結会計年度末比4,302百万円減)となりました。主な減少要因は「未払法人税等」及び流動負債の「その他」がそれぞれ505百万円、428百万円増加した一方、「1年内償還予定の社債」、「未払金」及び「契約負債」がそれぞれ3,000百万円、1,472百万円、745百万円減少したことによるものであります。

固定負債は11,442百万円(前連結会計年度末比6,204百万円減)となりました。主な減少要因は「社債」及び固定負債の「その他」がそれぞれ6,000百万円、204百万円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における純資産合計は96,804百万円(前連結会計年度末比3,157百万円増)となりました。主な増加要因は「その他有価証券評価差額金」が395百万円減少した一方、「利益剰余金」、「非支配株主持分」及び「為替換算調整勘定」がそれぞれ1,541百万円、1,094百万円、695百万円増加し、「自己株式」が352百万円減少したことによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当連結会計年度末は75.8%であります。また、支払い能力を示す流動比率は当連結会計年度末は649.8%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は、前連結会計年度末に比べ9,706百万円減少し、当連結会計年度末の残高は74,194百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、1,970百万円(前連結会計年度は674百万円の獲得)となりました。これは主に、営業投資有価証券の増加2,550百万円及び未払金の減少1,415百万円があった一方、税金等調整前当期純利益5,324百万円及び売上債権の減少1,347百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、1,539百万円(前連結会計年度は312百万円の獲得)となりました。これは主に、投資有価証券の償還による収入1,000百万円及び投資有価証券の売却による収入987百万円があった一方、投資有価証券の取得による支出3,499百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、10,882百万円(前連結会計年度は6,023百万円の獲得)となりました。これは主に、非支配株主からの払込みによる収入736百万円があった一方、社債の償還による支出9,000百万円及び配当金の支払による支出2,479百万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、売上高は51,000百万円（前連結会計年度比0.6%減）、営業利益は3,900百万円（同3.1%減）を予想しております。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業外における投資活動に伴う評価損益等の変動が予測され合理的な算出が困難なため、非開示としております。

各事業セグメントの今後の見通し等については、本日発表の「2026年6月期 通期（第4四半期） 決算説明会資料」にて開示しておりますので、あわせてご参照ください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識しており、事業の効率化及び拡大に必要な内部留保の充実を勘案しながら、その時々の中社グループの経営成績及び財政状態並びにそれらの見通しに応じた適切な利益還元策を実施することを基本方針としております。

配当につきましては、DOE（純資産配当率）4%程度を確保しつつ、連結配当性向30%程度以上を目処として安定的かつ継続的に実施してまいります。

この方針のもと、当期につきましては、1株につき22円の普通配当（期末一括配当）の実施を予定しております。

また、次期につきましては、中間・期末の年2回配当へ移行を予定しており、1株につき22円の普通配当（中間配当11円、期末配当11円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、国際会計基準の適用について適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,851	50,421
売掛金及び契約資産	7,149	5,802
未収入金	2,075	1,919
営業投資有価証券	20,705	23,938
金銭の信託	35,000	18,500
有価証券	50	9,272
その他	3,610	2,576
貸倒引当金	△22	△18
流動資産合計	117,419	112,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,612	1,293
工具、器具及び備品	244	220
有形固定資産合計	1,856	1,514
無形固定資産		
その他	4	7
無形固定資産合計	4	7
投資その他の資産		
投資有価証券	9,933	7,164
繰延税金資産	1,111	2,147
その他	2,884	2,648
貸倒引当金	△310	△348
投資その他の資産合計	13,617	11,612
固定資産合計	15,477	13,134
資産合計	132,897	125,547
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	9,000	6,000
未払法人税等	796	1,301
契約負債	3,794	3,049
賞与引当金	521	503
未払金	6,497	5,025
その他	992	1,421
流動負債合計	21,602	17,300
固定負債		
長期借入金	9,000	9,000
社債	7,700	1,700
その他	947	742
固定負債合計	17,647	11,442
負債合計	39,250	28,743

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当連結会計年度 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,362	2,362
利益剰余金	94,816	96,358
自己株式	△5,399	△5,046
株主資本合計	91,879	93,774
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,154	758
為替換算調整勘定	△4	691
その他の包括利益累計額合計	1,150	1,449
新株予約権	499	367
非支配株主持分	118	1,213
純資産合計	93,647	96,804
負債純資産合計	132,897	125,547

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
売上高	57,111	51,324
売上原価	27,902	26,880
売上総利益	29,209	24,443
販売費及び一般管理費	24,348	20,417
営業利益	4,860	4,026
営業外収益		
受取利息	232	478
受取配当金	70	19
為替差益	—	881
暗号資産評価益	19	—
その他	15	22
営業外収益合計	338	1,402
営業外費用		
支払利息	190	209
為替差損	1,246	—
支払手数料	1	6
暗号資産評価損	—	276
その他	1	0
営業外費用合計	1,439	492
経常利益	3,760	4,936
特別利益		
投資有価証券売却益	77	398
その他	—	23
特別利益合計	77	421
特別損失		
固定資産除却損	0	4
投資有価証券評価損	86	29
関係会社株式売却損	102	—
その他	4	—
特別損失合計	193	33
税金等調整前当期純利益	3,644	5,324
法人税、住民税及び事業税	1,462	2,249
法人税等調整額	1,034	△806
法人税等合計	2,496	1,443
当期純利益	1,148	3,880
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△46	△208
親会社株主に帰属する当期純利益	1,194	4,088

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
当期純利益	1,148	3,880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	628	△376
為替換算調整勘定	△221	781
持分法適用会社に対する持分相当額	△904	△19
その他の包括利益合計	△497	385
包括利益	650	4,266
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	696	4,388
非支配株主に係る包括利益	△46	△122

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	2,362	96,443	△5,608	93,298
当期変動額					
剰余金の配当			△2,822		△2,822
親会社株主に帰属する当期純利益			1,194		1,194
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				208	208
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△1,627	208	△1,418
当期末残高	100	2,362	94,816	△5,399	91,879

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	1,431	216	1,648	487	96	95,530
当期変動額						
剰余金の配当						△2,822
親会社株主に帰属する当期純利益						1,194
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						208
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△276	△221	△497	11	21	△464
当期変動額合計	△276	△221	△497	11	21	△1,882
当期末残高	1,154	△4	1,150	499	118	93,647

当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	2,362	94,816	△5,399	91,879
当期変動額					
剰余金の配当			△2,484		△2,484
親会社株主に帰属する当期純利益			4,088		4,088
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△37		352	314
自己株式処分差損の振替		37	△37		－
連結範囲の変動			△24		△24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,541	352	1,894
当期末残高	100	2,362	96,358	△5,046	93,774

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	1,154	△4	1,150	499	118	93,647
当期変動額						
剰余金の配当						△2,484
親会社株主に帰属する当期純利益						4,088
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						314
自己株式処分差損の振替						－
連結範囲の変動						△24
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△395	695	299	△131	1,094	1,262
当期変動額合計	△395	695	299	△131	1,094	3,157
当期末残高	758	691	1,449	367	1,213	96,804

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,644	5,324
減価償却費	305	403
受取利息及び受取配当金	△303	△497
支払利息	190	209
為替差損益 (△は益)	453	△271
投資有価証券売却損益 (△は益)	△77	△398
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△390	△2,550
投資有価証券評価損益 (△は益)	86	29
売上債権の増減額 (△は増加)	273	1,347
未収入金の増減額 (△は増加)	251	342
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△81	32
預け金の増減額 (△は増加)	△109	14
前払費用の増減額 (△は増加)	171	△124
長期前払費用の増減額 (△は増加)	12	197
未払金の増減額 (△は減少)	83	△1,415
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△66	202
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,243	△745
その他	△136	498
小計	3,063	2,600
利息及び配当金の受取額	303	497
利息の支払額	△183	△236
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,507	△890
営業活動によるキャッシュ・フロー	674	1,970
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6	△23
投資有価証券の取得による支出	△29	△3,499
投資有価証券の売却による収入	373	987
投資有価証券の償還による収入	—	1,000
関係会社貸付けによる支出	△15	—
敷金の差入による支出	△4	—
敷金の回収による収入	1	2
その他	△5	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	312	△1,539
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	—	△9,000
長期借入れによる収入	9,000	—
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△2,959	△2,479
非支配株主からの払込みによる収入	—	736
その他	△16	△138
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,023	△10,882
現金及び現金同等物に係る換算差額	△398	567
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,613	△9,884
現金及び現金同等物の期首残高	77,288	83,901
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	177
現金及び現金同等物の期末残高	83,901	74,194

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額
	ゲーム 事業	VTuber 事業	IP事業	DX事業	エンジニア リング事業	投資事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	36,914	8,248	1,725	6,727	148	3,346	57,111	—	57,111
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	22	27	11	313	159	—	535	△535	—
計	36,936	8,276	1,737	7,041	308	3,346	57,646	△535	57,111
セグメント利益 又は損失(△) (注1)	4,596	660	282	922	175	△413	6,223	△1,362	4,860
その他の項目 減価償却費	4	44	—	10	—	0	59	245	305

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,362百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント資産の金額は、当社グループでは報告セグメントに資産を配分していないため、開示していません。

Ⅱ 当連結会計年度(自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額
	ゲーム 事業	VTuber 事業	IP事業	DX事業	エンジニア リング事業	投資事業	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	29,421	9,139	1,812	7,299	1,029	2,621	51,324	—	51,324
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18	25	0	114	292	—	450	△450	—
計	29,439	9,164	1,812	7,414	1,321	2,621	51,775	△450	51,324
セグメント利益 又は損失(△) (注1)	3,712	1,486	△23	974	712	△715	6,147	△2,120	4,026
その他の項目 減価償却費	4	8	—	10	—	0	23	379	403

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,120百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント資産の金額は、当社グループでは報告セグメントに資産を配分していないため、開示していません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

従来の「メタバース事業」について、事業内容をより適正に表示するため、当連結会計年度より「VTuber事業」へ名称を変更いたしました。当該変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

また、従来「その他」に区分していた技術共通部門を事業化した領域について、量的な重要性が増したため新設した「エンジニアリング事業」に区分することといたしました。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)		当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)	
1株当たり純資産額	542円93銭	1株当たり純資産額	554円14銭
1株当たり当期純利益金額	6円98銭	1株当たり当期純利益金額	23円82銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	6円90銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	23円73銭

1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	当連結会計年度 (自 2025年7月1日 至 2026年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	1,194	4,088
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	1,194	4,088
普通株式の期中平均株式数(千株)	171,197	171,672
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	1,993	644
(うち新株予約権)	(1,993)	(644)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含まれな かった潜在株式の概要	—	—

(注) 普通株式の期中平均株式数については、株式付与E S O P信託口及び役員報酬B I P信託口が所有する当社株式を控除し算定しております。

(重要な後発事象の注記)

(セグメント区分の変更)

当社グループは、従来「ゲーム事業」、「VTuber事業」、「IP事業」、「DX事業」、「投資事業」に区分しており、当連結会計年度より「エンジニアリング事業」を新設いたしました。また、これまで本業として運営してきた投資事業を撤退し、当該事業を専業として行う部門を廃止したことに伴い、「投資事業」の区分を廃止することといたしました。この変更に伴い、従来「売上高」、「売上原価」及び「販売費及び一般管理費」に計上しておりました投資事業の収益及び費用を翌連結会計年度より「営業外収益」及び「営業外費用」に計上することに変更しております。

また、従来の「VTuber事業」及び「IP事業」について、事業内容をより適正に表示するため、翌連結会計年度よりそれぞれ「ライブエンターテインメント事業」、「アニメ・マンガ・MD事業」へ名称を変更することといたしました。当該変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、変更後のセグメント区分とした当連結会計年度の報告セグメントごとの売上高、利益、その他の項目の金額に関する情報は以下のとおりです。

当連結会計年度（自 2025年7月1日 至 2026年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注2)	連結財務諸表 計上額
	ゲーム 事業	ライブエン ターテイン メント事業	アニメ・ マンガ・ MD事業	DX事業	エンジニア リング事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	29,421	9,139	1,812	7,299	1,029	48,702	—	48,702
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	18	25	0	114	292	450	△450	—
計	29,439	9,164	1,812	7,414	1,321	49,153	△450	48,702
セグメント利益又は 損失(△) (注 1)	3,712	1,486	△23	974	712	6,862	△2,347	4,514
その他の項目								
減価償却費	4	8	—	10	—	23	380	403

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。なお、従来「売上高」、「売上原価」及び「販売費及び一般管理費」に計上しておりました投資事業の収益及び費用を翌連結会計年度より「営業外収益」及び「営業外費用」に計上することに変更しております。当連結会計年度のセグメント情報については、当該変更を反映した数値を記載しております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,347百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント資産の金額は、当社グループでは報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

(社債の発行)

当社は、2026年6月22日開催の取締役会決議に基づき、2026年7月30日に無担保社債を下記の条件にて発行しております。

グリーホールディングス株式会社第6回期限前償還条項付無担保社債（特定社債間限定同順位特約付）

発行総額 3,000百万円

発行価額 額面100円につき金100円

利率 年2.790%

発行年月日 2026年7月30日

償還期日 2029年7月30日

担保 本社債には担保および保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はない

手取金の使途 2026年11月20日に償還期日が到来する第5回無担保社債の償還資金に充当